



アプリケーション

- 瞬間UVをMed/hrで監視
- UV ランプの強度と経年変化を監視
- 太陽光の強度をMED/hrで測定
- 光源の比較をMED/hrで実施
- 時間の経過に伴うUVのMED/hrでの追跡



PUBLIC HEALTH



METROLOGY



ENVIRONMENT



OUTDOOR
ACTIVITIES

特長と利点

- コンパクト、ハンドヘルド、耐久性に優れています
- シンプルなワンボタン操作
- NISTトレーサブルの精度
- LCD ディスプレイ
- 米国製

センサー

シリコンダイオード(SiC)フォトダイオードを密閉UVガラス窓キャップに収納。干渉フィルターは、スペクトル感度グラフに示されているように、紅斑反応を超えるUVをブロックします。

メーターの操作

ソーラーメーターを操作するには、メーターの上部パネルにあるセンサー ウィンドウをUV光源に直接向けます。メーターの表面にある押しボタンスイッチを押したままにします。最良の結果を得るには、繰り返し測定できるように、UV光源からの距離を記録してください。

バッテリーの動作電圧は9Vから6.5Vまでです。6.5V未満では、LCDディスプレイの数字が暗くなり始め、バッテリーの交換が必要であることを示します。通常のサービス負荷では、標準の9Vバッテリーは約2年間持続します。

SOLARMETER®の適切な使用 UVインデックス放射計

- UVランプを確認するときは、目の保護具を着用してください。目を包み込むように保護するメガネが理想的です。
- 測定前にランプが温まるまで待ちます (少なくとも5分)。
- 日焼けベッドの中央で全体の測定を行うには、キャンピーを閉じた状態でメーターを上に向けて置きます。
- 体の位置で測定を行うには、キャンピーを閉じた状態で、ベンチから約25cm上にメーターを置きます。
- ランプを個別に測定するには、アクリル製のキャンピーを開いた状態でメーターを当てます。

モデル 7.0

UV紅斑効果(Eeff)メーター・0~199.9 MED/hr

適切な使用方法 (続き)

- 4MEDまでの時間(分)=240/(メーターの読み取り値 (MED/時間))。
- メーターを極端な温度、湿度、衝撃、ほこりにさらさないでください。
- 機器を清掃するには、乾いた柔らかい布を使用してください。センサーに油や汚れなどが付かないようにしてください。

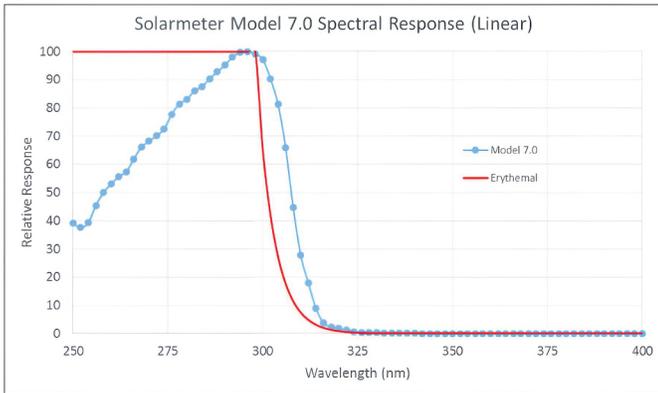


図1. モデル7.0 スペクトル応答(リニア)

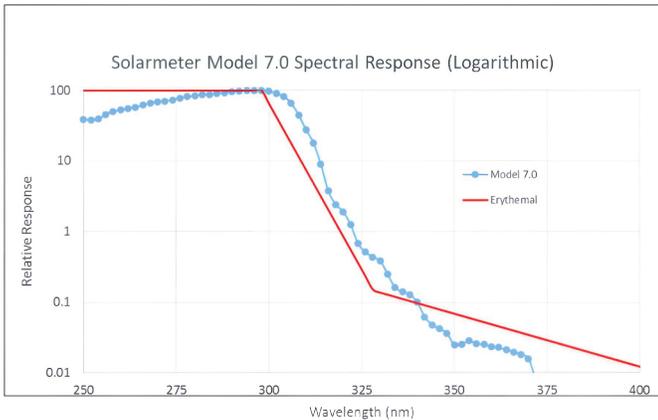


図2. モデル7.0 スペクトル応答(対数)

仕様	
モデル	7.0
照射範囲	0~199.9 MED/hr
レスポンス	280~400 nm ディフィー紅斑作用スペクトル
解像度	0.01 W/m ²
コンバージョン率	3.0 読み取り/秒
ディスプレイ	3.5 桁 LCD
寸法	10.2 mm
動作温度	0°C ~ 37.8°C
動作湿度	5% ~ 80% RH
精度	±10% Ref. NIST
メーター寸法	106.7L x 61W x 22.9D mm
重量	128g (電池を含む)
電源	9 ボルト DC 電池
レンズ	UV ガラス
ディフューザー	テフロン
ディテクター	SICフォトダイオード w/IF
機関承認	CE マーク

REV C | モデル 7.0 | 2023年1月
仕様は予告なく変更される場合があります

Solar Light Company, LLC の SOLARMETER®は、屋内と屋外の両方の光源を測定するUVおよび可視光放射計の業界標準です。当社のNISTトレーサブルが可能なメーターは、UV殺菌、爬虫類飼育、屋内日焼け、赤色/青色光線療法、UV硬化、UVインデックスのランプ放射照度と経年変化を監視するために使用されます。

